

第58号

発行編集
須坂市農業委員会
〒382-8511
須坂市大字須坂1528-1

すざか 農業委員会だより



新農業委員（市長・副市長とともに）

夢と希望の持てる農業を

会長就任あいさつ

須坂市農業委員会会長 小林直久



本年7月
に第20回の
農業委員統
一選挙が実

施されました。臨時総会にお
いて皆様のご推挙をいただき、
第19期会長に就任いたしました。
た。

昨年来から原油価格の高騰
により農業経営に大きな影響
を及ぼしており、農業生産資
材にかかる値上げ等により、
農産物の安定供給に、極めて
深刻な事態に陥っております。

本年度から新たに3か年の
組織運動として「新・農地と
担い手を守り活かす運動」の
体制がスタートしました。

農業者が将来にわたって夢
と希望の持てる農業・農村を
確立していくため、新たな基
本計画に基づく具体的施策と
して担い手安定対策、資源、
環境対策、鳥獣害対策、年々
増え続けている遊休農地の発
生防止・解消対策等を含めて、
食料生産の基盤となる農地を
守り、有効利用を図るため、
農業委員会の役割はきわめて
重要になっております。

私たち農業委員は農業者の
代表としての自覚と誇りを持
ち、農業経営の確立に向けて
努力してまいる所存ござい
ます。

農家の皆様はもとより、関
係機関、団体の皆様の一層の
ご指導とご協力を賜りますよ
うお願いを申しあげまして、
就任のあいさつとさせていただきます。



- 会長就任あいさつ
- 新農業委員紹介
- 部会・委員会活動計画
- 姉妹都市（三浦市）農産物販売
- 市民農業大学校
- 耕作放棄地全体調査
- 農業委員会委員選挙人名簿の登録申請
- 農家に嫁いで
- 農業者年金の加入推進

新農業委員を紹介します

7月6日(日)に行われた統一選挙により新しい農業委員が誕生しました。農業者の代表として、地域農業発展のため頑張ります。よろしく願います。 ※議席番号順

- ①公選委員・選任委員の別
②所属部会・委員会
③担当地区ブロック
④住所・電話番号

1 黒岩 喜惣治
①公選
②農地部会
③日野ブロック
④須坂市大字村山370
TEL 246-2979

2 小林 郁雄
①公選
②農業振興部会
③須坂ブロック
④須坂市大字日滝2112-3
TEL 246-4513

3 山岸 秀一
①公選
②農地部会
③井上ブロック
④須坂市大字幸高355
TEL 245-9935

4 篠塚 久義
①公選
②農地部会・情報委員会
③東ブロック
④須坂市大字仁礼336-3
TEL 248-3299

5 鈴木 しげ子
①選任
②後継者部会
③高甫ブロック
④須坂市大字八町515-2
TEL 245-6849

6 松沢 修三
①公選
②農地部会
③豊洲ブロック
④須坂市大字小島842
TEL 245-7580

7 富沢 光男
①公選
②農地部会
③高甫ブロック
④須坂市大字野辺839
TEL 245-5416

8 竹前 正勝
①公選
②後継者部会
③東ブロック
④須坂市大字米子785
TEL 248-2183

9 北澤 正啓
①選任
②農地部会
③須坂ブロック
④須坂市大字日滝159
TEL 245-4860

10 横山 隆
①公選
②農業振興部会
③井上ブロック
④須坂市大字井上2278
TEL 245-5671

11 藤沢 克美
①公選
②後継者部会
③須坂ブロック
④須坂市臥竜2丁目10-31
TEL 245-5107

12 田子 茂幸
①公選
②後継者部会・情報委員会
③日野ブロック
④須坂市大字塩川616
TEL 245-0861

13 太田 稔
①公選
②農業振興部会・情報委員会
③高甫ブロック
④須坂市大字八町552
TEL 246-4801

14 村上 和夫
①公選
②農業振興部会・情報委員会
③豊洲ブロック
④須坂市大字小河原592
TEL 246-1275

15 三木 由紀子
①選任
②後継者部会
③豊洲ブロック
④須坂市大字相之島561
TEL 245-2291

16 羽生田 成一
①公選
②農業振興部会
③東ブロック
④須坂市大字豊丘550
TEL 248-2013

17 三木 唯雄
①公選
②農業振興部会
③豊洲ブロック
④須坂市大字相之島558
TEL 245-3917

18 宮川 かほる
①選任
②後継者部会
③須坂ブロック
④須坂市大字日滝2144
TEL 245-5018

19 黒岩 榮蔵
①選任
②農業振興部会
③日野ブロック
④須坂市大字村山316
TEL 246-4819

20 越 吉廣(会長代理)
①公選
②農業振興部会・情報委員会
③須坂ブロック
④須坂市大字日滝714-1
TEL 245-1626

21 小林 直久(会長)
①公選
②農地部会・後継者部会
③井上ブロック
④須坂市大字福島116
TEL 245-3220

部会活動計画

農業振興対策部会



小林郁雄 部会長

活動方針

立ち地域文化、自然環境、土壌を守り、農業の活性化を目指します。

活動計画

1 基幹の果樹に伝統野菜、花、草、そば等の生産振興を図る。
2 果樹生産の魅力を引き出し、加工を含めた付加価値をつける。
3 市民農業大学校を充実させ、新しい人が農業に参加できる条件整備を進める。
4 陸砂利採取や建設残土の埋立てに関し、農地と水、自然環境を永く守るための規制を確立し、その対策に努める。
5 グリーンツーリズムの須坂独自の展開について積極的

農地対策部会



北澤正啓 部会長

活動方針

に検討し実現化を図る。
6 有害鳥獣対策をより強め、営農支援事業の実施に向け検討する。
7 農業関連機関や団体、須坂園芸高校の皆さんとのタイアップを進める。
8 有機及び特別栽培作物の普及により、減農薬や有機農産物の拡大に取組む。
9 活動計画をより良く実施するため、積極的な情報収集や学習を行う。

1 農地パトロールの実施
2 不法転用、違反転用の発見
3 農地の流動化の促進
4 農業経営基盤強化促進法による利用権の設定推進
5 農地保有合理化事業によるあっせんを推進
6 農地利用相談など、きめ細かな対応
7 耕作放棄地の活用促進

1 優良農地の確保と有効活用のための活動計画

耕作放棄地全体調査に基づく活用計画の検討
5 遊休農地解消モデル事業の実施

後継者対策部会



三木由紀子 部会長

活動方針

農業の重要な課題となっている担い手を育成し確保するため、市、J A、普及センターそして女性農業グループ等との連携を深め、農家が抱えている諸問題について検討していきます。

活動計画

- 1 魅力的な農業経営を行うため、家族経営協定の推進と女性認定農業者の育成に取組みます。
- 2 農業発展のため重要な担い手である認定農業者の掘り起こしを支援していきます。
- 3 農業後継者の支援、また女性農業者の意識向上のため、関係機関と連携し推進していきます。

情報委員会



篠塚久義 委員長

編集方針及び活動計画

次のような内容を「農業委員会だより」に掲載し、皆様にお届けいたします。

- 食の安全、消費・流通、地産地消等全農家の関心の高い内容
- 農業委員会の活動
- 農地法等に関する知識
- 農業政策
- 有害鳥獣対策
- 遊休農地解消

おいしい果物大好評

姉妹都市(三浦市)で農産物を販売



10月25・26日に姉妹都市である神奈川県三浦市の三崎港

町まつりに後継者部会が農産物の直売を行いました。

強風で小雨模様というあいにくの天候でしたが、6万人の人数がありました。まつり当日は開催時間前から並ぶなど、須坂のくだものを目的に来られるお客様が大勢いました。小学生の男の子が「このリングとってもおいしい」と言ってくれました。

出品したリング、ブドウ、お米はまつり終了時間を待たずに完売しました。

たくさん収穫できました

3年目の市民農業大学校

今年も32名の受講生が市民農業大学校において、野菜作りに励んできました。

7月に農業委員の改選があったため、8月からは新しい農業委員が圃場で野菜作りの指導を行いました。

キュウリ、ナス、トマト、メロン、ニンジン、春菊のほか、大根、白菜、キャベツなど季節に合った作物を作り収穫をできました。

トマトやナスは10月でも収穫ができました。園芸学部で



野菜づくりは楽しい

耕作放棄地全体調査を行っています

今年から市、農業委員会が耕作放棄地の現状を把握するため、すべての耕作放棄地を対象に、国・県の指導のもと、現地調査をすることにしました。

9月から、すでに調査を進めています。が、現地を歩いて確認していくと、すでに解消され耕作している農地、また新たに耕作放棄地になっている農地が確認されてきました。



農業委員による現地調査

今年から市、農業委員会が耕作放棄地の現状を把握するため、すべての耕作放棄地を対象に、国・県の指導のもと、現地調査をすることにしました。

農業委員会委員選挙人名簿に登録申請をしましょう

農業委員会委員選挙人名簿へ登録申請をお願いいたします。該当する方は次のとおりです。

- ① 市内に住所を有し、平成元年4月1日までに出生した方で10アール以上の農地を耕作している方
- ② ①の農業者と同居している満20歳以上の親族又は配偶者の方で、年

間おおむね60日以上農業に従事している方

登録方法

農家組合を通じて12月中旬に配布する申請書に記入し、農家組合を通して農業委員会へ提出をお願いします。

提出期限(厳守)

平成21年1月9日(金)
(土・日曜日・祝日は市役所宿直室まで)

市役所

245-11400

農業委員会

(内線3772)

農家に嫁いで

フリーアナウンサー

野菜ソムリエ

春木町 太田 奈穂

縁があって果樹農家に嫁ぎましたが、知識も経験も全くなく、初めは不安でいっぱいでした。そこで少しでも何か役に立てないかと野菜ソムリエの資格を取ることにしました。野菜ソムリエとは、野菜、果物の知識を持ち、その魅力を伝えることのできるスペシャリストです。

資格はジュニアマイスター、マイスター、シニアマイスターの三段階のコースに分かれています。私はマイスターの資格を取得しました。野菜、果物の健康効果から生産、マーケティング、カラーコーディネートに至るまで、様々な講義を通じ、野菜、果物の楽しさを自ら実感し、その世界の深さにどっぷりとはまりました。現在、シニアマイスターに挑戦し、県内初の合格を目指しています。

資格取得後はラジオ局で「ベジフルフライデー」というコーナーを設け、地元の野菜、果物の紹介、レシピ提案、農家のインタビューなど

を伝えています。農家を応援する番組になればと思っています。

また、農業に関するイベントの企画、運営、講演会、料理教室など、仕事の世界が広がりました。

外での仕事が多く、家の農業へはあまり携わることができていませんが、野菜ソムリエの知識を生かして、リンゴやブドウのパンフレットに保存法や栄養などのコラムを載せたり、パソコンでの事務処理や荷造りをしたりしています。温かく見守ってくれている夫と家族に感謝しています。最近では農業への不安が楽しみへと変わってきました。

今後、農家に嫁ぎたいという女性が多くなればいいですね。



農業者年金に加入しませんか

老後の家計費
夫婦2人で
月額230,000円

①

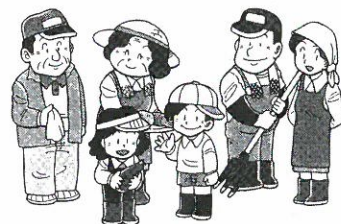
国民年金の年金
額は40年加入
夫婦2人で
月額132,000円

②

不足分①－②＝約100,000円を
受給できるようにするため農
業者年金制度が設けられてい
ます。

- ①国民年金の第1号被保険者
②年間60日以上農業に従事している方
③60歳未満の方

であればどなたでも加入できます。



農業者年金のメリット

- 少子高齢化時代に強い積立方式の年金です
- 保険料の額は自由(月額2万～6万7千円)に決められます
- 終身年金で80歳までの保証付きです
- 保険料の全額社会保険料控除など税制面の優遇措置があります
- 認定農業者など意欲ある担い手には保険料の国庫補助があります

編集後記

7月に農業委員会の新しい委員が決定され、今回が初めての「農業委員会だより」の発行となりますので、新会長のあいさつ、各部会の活動方針及び委員会の編集方針等を中心に掲載させていただきます。

今後、農家の皆さんに役立つ「たより」となりますよう編集に心がけてまいりますので、よろしく願います。

情報委員会(編集委員)

委員長 篠塚 久義
委員 太田 稔
委員 田子 茂幸
委員 村上 和夫
委員 吉廣

全国農業新聞の購読を

全国の農業情勢だけではなく、地域農業の話題など、家族の皆様でも楽しんでいただける情報が掲載されています。

(購読希望者は農業委員または農業委員会事務局までご連絡ください)

購読料 月600円
発行 毎週金曜日